

研究課題 (テーマ)		英語外部試験実施による大学英語教育の強化	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	教養教育センター	准教授	モクタリ 明子
	〃	准教授	清水 義彦
	〃	講師	碓井 エリザベス
	〃	講師	リ オリガ
研究結果の概要			
<p>令和7年度は、教務係と連携し、7月5日(土)に工学部・情報工学部の1-2年生を対象に富山県立大学射水キャンパスにて TOEIC IP マークシートテストを実施した。本プロジェクトは、1年生の受験支援を担った。在学生843名(1年生418名、2年生425名)のうち、679名(1年生362名、2年生317名)が受験した。また、試験監督は学部3年生以上の学生12名が担当した。</p> <p>TOEICは大学院入試・就職活動において広く使われる英語外部試験である。本学では令和8年度以降も、工学部・情報工学部の1-2年生全員を対象に TOEIC IP マークシートテストを実施していく予定である。この他にも、本学では3年生の希望者を対象に TOEIC 公開テストの学長裁量経費(新教育プログラム等 TOEIC 受験料支援)による支援を行っている。TOEIC テストの概要と共に、本学で実施・受験料支援予定のスケジュールを早い段階で学生に周知することで、TOEIC に対する意識を高め、計画的に学習に取り組むための環境づくりを行っている。とりわけ、1年生の段階で受験機会を得られることは、自身の英語力を客観的に把握し、スコア向上の対策を講じる上で重要である。</p> <p>1年生のテストスコアは、次年度の2年生英語科目のクラス分けにも使用した。具体的には Reading のスコアを総合英語 1/3 (Reading & Writing 科目)に、Listening のスコアを総合英語 2/4 (Speaking & Listening 科目)に、令和8年1月に行った本学教員作成のテスト (Reading) スコアと合算の上用い、習熟度に基づいたクラス分けを行った。</p> <p>なお、本テストスコアは公式認定証の発行はないものの、就職活動や本学3年生英語科目「英語特別演習」の単位認定など、広く使用することができる。</p>			
今後の展開			
<p>今後も同様のスケジュールで TOEIC IP マークシートテストを実施していく予定である。早い段階で学生に周知することで、テストのための十分な準備期間を与え、単位認定・就職活動などに学生たちがスコアを有効に使えるようにする。また、他学年にも受験支援の対象を広げる。</p>			